

半蔵門線 新型車両 18000 系の主な特徴

1 デザイン

・エクステリア

従来の 8000 系車両や 08 系車両の端正な表情を受け継ぎ、前面から側面の形状に合わせて、直線的な形状のヘッドライトを配置することで、親しみやスタイリッシュさを感じられる外観にしています。また、車端上部に車いすやベビーカー等をご利用のお客様にフリースペースの位置が分かりやすいようピクトグラムを用いたサインを掲示しています。

・インテリア

半蔵門線ラインカラーのパープルを基調に、車内床下から天井に向かって明るい色になるようなトーンオントーンの配色により、明るさや活気を感じさせる車内空間にしています。また、連結面、座席横の仕切り、及び荷棚に透明な強化ガラスを採用し、車内の開放感を高めています。



8000系

08系

18000系



フリースペース

ピクトグラム



インテリア

2 安全・安定性の向上

・「TIMA システム (車両情報監視・分析システム)」を導入し、走行する 18000 系車両の機器状態を、総合指令所や車両基地から遠隔でモニタリングします。

・万一脱線した場合にも、自動で列車を停止させる脱線検知装置を搭載します。

・犯罪行為の未然防止に備え、車両内へセキュリティカメラを搭載します。



セキュリティカメラ

3 車内快適性の向上

・消臭・抗菌・抗ウイルス加工が施された座席表地を採用します。

・座席幅を拡大します。(430mm→460mm) ※

・全車両にフリースペースを設置します。

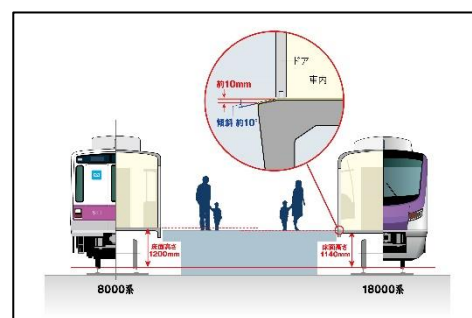
・車両とホームの段差を低減します。

- 車両床面の高さを低減 (1,200 mm→1,140 mm) ※

- ドア出入口下部の形状をホーム側に傾斜

・フリースペース付近のドアのレールに切り欠きを施し、車椅子やベビーカーをご利用のお客様の乗降性を向上します。

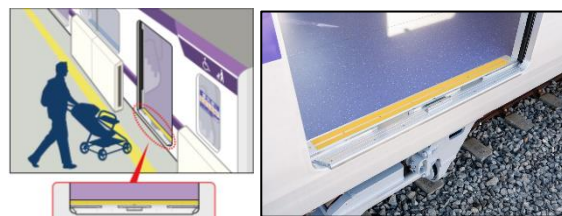
※ 8000 系車両との比較



車両床面の高さ低減・ドア出入口下部形状のホーム側への傾斜

4 環境負荷低減

・従来の 8000 系と比べて、高効率な永久磁石同期電動機 (PMSM) とシリコンカーバイド (SiC) 素子を利用した制御装置の採用により、消費電力量を削減します。



ドアレールの切り欠き (フリースペース付近)

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
